

お客様各位

2019年12月16日  
パスロジ株式会社

## PassLogic における、LDAP 署名と LDAP チャンネルバインディング有効化 (ADV190023)に伴う影響について

皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、弊社の製品をご愛顧いただきましてまことに有難うございます。

Microsoft 社より公開されております「Active Directory 環境における LDAP 署名と LDAP チャンネルバインディング有効化」(ADV190023)の PassLogic 製品への影響につきまして、以下の通りご案内致します。

PassLogic スタンダード版/エンタープライズ版において、Active Directory との ユーザ ID 同期 または LDAP 認証連携 を実施されている場合において、暗号化 (LDAPS) での接続をご利用されていれば影響はありません。

暗号化 (LDAPS) ではなく LDAP で接続をされている場合は、接続エラーとなりますので、暗号化 (LDAPS) で接続をしていただきますようお願いいたします。設定方法は2ページ目の(別紙)をご参照ください。

継続して LDAP で接続されたい場合、あるいは PassLogic が暗号化 (LDAPS) に対応していない PassLogic エンタープライズ版 2.4 以前、PassLogic スタンダード版 3.9 以前のバージョンをご利用されている場合は、Active Directory サーバ側での LDAP 署名を必要としないように設定を変更していただきますようお願いいたします。

(本設定については、マイクロソフト社の適切なサポート窓口にお問い合わせください。)

なお、本件については Microsoft 社より 2020 年 1 月中旬のアップデートが計画 (※) されているため、早めにご対応いただくことをお勧めいたします。

※ パスロジによるアナウンス時点では、2020 年 1 月中のアップデート予定となっておりましたが、その後 Microsoft 社より 2020 年 3 月へとアップデートスケジュールの変更がアナウンスされております。

以上

(別紙)

■ 「暗号化(LDAPS)」の有効化方法について

PassLogic 管理ツール>ドメイン管理>該当ドメインの[編集]をクリック>「暗号化(LDAPS)」のチェックボックスを有効にする。

※合わせてポート番号の変更もお願いします。弊社ではポート 636 でのみ動作確認を実施しています。

※Active Directory 側の設定については、マイクロソフト社の適切なサポート窓口にお問い合わせください。

【参考情報】

[AD 管理者向け] 2020 年 LDAP 署名と LDAP チャンネルバインディングが有効化。確認を！

<https://msrc-blog.microsoft.com/2019/10/02/ldapbinding/>

ADV190023 | LDAP チャンネル バインディングと LDAP 署名を有効にするためのマイクロソフト ガイダンス

<https://portal.msrc.microsoft.com/ja-jp/security-guidance/advisory/ADV190023>

お問い合わせ先：

パスロジ株式会社

PassLogic 事業部 担当：山口、光野

E-Mail : sales@passlogy.com

TEL : 03-5283-2263

URL : <https://www.passlogy.com/>